ご縁をいただいたお客様にお届けするニュースレター　　平成 31 年 3 月(密やかに密やかに) 42 号目

月刊 地球基地

ごあいさつ

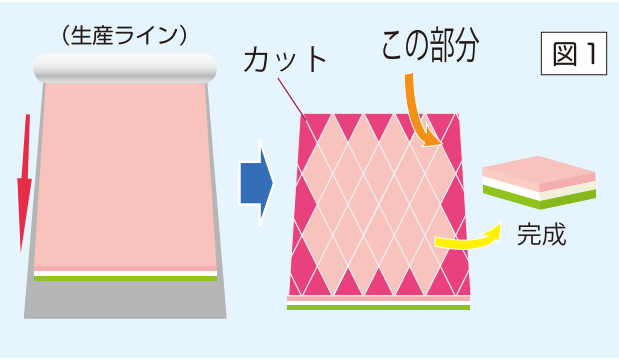
今月の表題絵は広重江戸名所百景の『亀戸梅屋敷』のテキトーアレンジです。個人の邸宅に奇麗な梅が多数植えてあり、一般の方々にも楽しんでもらおうと解放されて、やがて『梅屋敷』の名がついたそうです。今現在の梅屋敷は場所が違い、お土産施設になっています。“ホワイトコーヒー”が未だに謎。本来の梅屋敷は亀戸天神の裏手にあります。梅もほころぶ頃になりました。♪梅は咲いたか桜はまだかいな～

エア・浄談

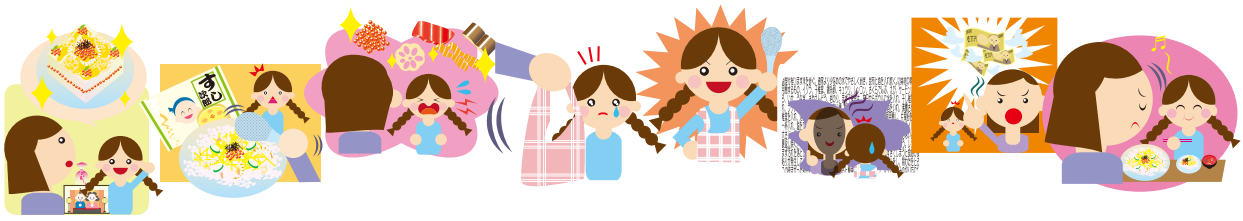
アースベースになんと二台も空気清浄機が入りました。なんとも不思議な佇まい、いかにもオフィス用で、シュッとしたフォルムが良い感じで、こんなにもオシャンテイなものが来るとは思ってもいませんでした。当所では看板加工の際に極力チリやゴミが入らないように細心の注意をはらっています。アルコールで除去できるものはいたしますが、それでも発生してしまうごくごく小さなケバなど、普段は気が付かなかったとしても、加工の際には目立ってやり直しになってしまうことがあります。でもこれでその心配は極端に減少、より美しくよい仕事の為に、彼にも働いていただいているのです。どうぞよろしくね。うむ、いっそのこと名前でも付けてしまいましょうか。蛇足・よく出入りする〇〇さんが来ると必ず赤く反応して“ゴー”っていうんです…(笑)。

ひしもちの謎

三月はひなまつり、ということでひしもちについて考えていたら、ふと疑問が。“あの独特の形だと、端っこあまるんじゃない？”小さな規模の、たとえば個人商店などでしたら、そのひしもちの切れっ端は、いわゆる「見切り品」として売れるはずなのです。揚げておかきにしてもいいでしょう。しかし大手はどうでしょうか。大きな工場で作った三色の餅をこれまたでかい生産ラインで作って行きます。最終的に三色合わせ一緒になって出てくるでしょうけど、必ずカット作業が入るのです。そして大量に余るはずの端っ切れ（図 1 参照)。ドーナツの穴のように、またコネ直すこともできません（色が混ざるため)。それぞれの色の餅同士が完全にくっついているため、成形した後でドッキングさせているようにもみえません。さていったい、どうしているのでしょうか？まさか問い合わせる訳でなく、謎は深まるばかり。明かりを付けたぼんぼりの影。以外と濃いかもしれません。



飽食に食品ロスが危惧される時代です。まさか大手がロスを考えないわけはありません。素人が考えてもいない効率のよい方法で活かしているに違いないのです。雛祭りの謎でございました。ちなみに菱餅の三色は萌える草、積もった雪、美しく微笑んだ花を表現しているそうです。けっしてハンガリーの国旗ではありませんよ。



ロング・グッドバイ～ヒレザケには早すぎる～

「アースベースに翁がいる！あれ、かぐや姫発見する人だよね」

それはいつの事だったでしょう。私があなたに初めて会った時、そう思ったのです。

私がアスベに入って間もない頃、所内のロッカーに一冊の本が置かれていました。ビジネス系の本は何冊かありましたが、このようなカバーのついた文庫本なぞ読む人はここにはいないでしょう。いや、ひとりだけ…『“翁”だよ！』さてあの方はどんな本を読むのだろう、なんてちょっとしたヤジ心で試しにぴらり。**《大沢在昌》**…ハ、ハードボイルド！！その瞬間です。私の中で「翁」は『鮫』に変わったのです。（知らない人は**『新宿鮫』**を読もう!）のちに**『鬼平犯科帖』**も発見。シブく、しかし確実に悪を懲らしめる。なんという粋さと正義感。見た目こそ翁ですが、きっと女にゃやさしくするし、強くなきゃ男でいる資格は無い、と思っている事でしょう。江戸っ子の好みのような、腰のある蕎麦のよう。美味なオトコの基本です。

○日に送別会があるから…と知らされたのはそれのたった数日前でした。ここはご存知のとおり、連絡事項が極端に遅いのが当たり前です。『ほうれんそう』の怠慢です。私はその言葉が嫌いで、それさえしておけばいい、という訳ではないのです。どう伝えるか、ですから。以心伝心の方が大切に思います。話が反れました、悪い癖です。それでも瞬時に決めたのは、あなたを主役にして乾杯しようというものでした。結果はお解りでしょう、惨憺たるものでした。乾杯はフライングされ、好みだと言うお刺身はすぐに啄まれ、手酌をさせてしまい、会話は某人に牛耳られ、隠しておいたサプライズの花束は無粋に渡され、こちらの計画は何一つとってもうまく稼動しなかったのです。あなたにだけ笑ってもらえるようにヒレ酒をお出しする際に古典のくすぐりを披露したのですが、それも某人のおしゃべりにかき消されました。皆、主役を忘れ、送る気なんかさらさら。「それでもいいんだよ」とあなたは言うでしょうけど、いえね、通さなければいけないものがあるんですよ。アースベースの悪いところが炸裂していたでしょう？わがままをお許し下さったこと、たいへんに心苦しく、またそれに感謝します。個人的にはいろいろ聞きたかった。昭和の演芸史の話。釣りの話。先ほどの小説の話。音楽の話。釣りの話。そして長く携わってきた印刷・看板・広告業の栄枯盛衰の話。馬と牌の話はいいです(笑)。酒、飲めないけど、頑張りますからね。アースベースを支えてくれていてありがとうございました。そして“お疲れ様でした”。花見やクリスマス会には呼びますので、それまで風邪などめされませんよう、お身体ご自愛下さいませ。ではまた来週、月曜日に(笑)。

☆　　☆　　☆

――――え、本当に月曜の朝に来た？シャレ実践したの？えぇ、花束持って帰ったけど、鞄忘れて今朝取りにきた？ははは、なんでぇ、どうせなら元号変わるまではいりゃよかったのに！！

編集後記

いよいよ春がやってきます。そして来たる新年度。いろいろ忙しくなりますが、お身体に気を付けて。

【月刊地球基地】　発行人：一般社団法人　EARTH BASE
健常者と障がい者が一緒になって看板・サイン・ポスターなどを製作しています。
〒132-0034　東京都 江戸川区 小松川 3-2-1　テクノタウン 306　TEL：03-5875-5941
FAX:03-5875-5942　mail：info@earth-b.jp　URL：http://www.earth-b.or.jp/